

情 報 公 開 文 書

研究の名称	リンパ腫治療関連グルココルチコイド誘発性骨粗鬆症（LTR-GIOP）の後方視的検討
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・職名および氏名）	富山大学附属病院 血液内科 教授 佐藤 勉
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。 【研究の目的・方法】 悪性リンパ腫の治療に用いられるグルココルチコイドには骨粗鬆症の副作用があります（LTR-GIOP と呼びます）。しかしこの副作用はこれまで見過ごされてきました。当科では積極的に骨密度の検査を行なって、骨粗鬆症の治療薬を用いた骨密度低下予防を行なってきました。蓄積された検査データを解析し、このような取り組みの有用性を明らかにする目的で本研究は行われます。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2031 年 3 月 31 日 【研究対象者】 2024 年 5 月 1 日から 2026 年 5 月 30 日までの間に、富山大学附属病院にて悪性リンパ腫と診断された患者様が対象です。 【研究資金、利益相反の状況】 研究資金：本研究は、富山大学附属病院 血液内科の研究費を用いて実施します。 利益相反（COI）：本研究に関連して開示すべき企業等との経済的関係はなく、利益相反はありません。 【個人情報の取扱い】 本研究で取得した情報は、個人を直接特定できる氏名、患者 ID 等を削除し、研究用識別番号を付して加工化した上で解析します。対応表は研究責任者が管理し、パスワード管理された端末または施錠可能な保管場所で厳重に保管します。研究目的以外には使用しません。研究終了後は、関連規程および倫理審査で定められた期間、適切に保管した後、適切な方法で廃棄します。 【研究結果の公表の方法】 学会発表あるいは論文掲載にて公表します。 【試料・情報の他機関への提供有無】 無
②利用又は提供する試料・情報の項目	【試料・情報の項目】 年齢、性別、治療内容、LTR-GIOP 予防の有無と内容、検査データ（骨密度、骨代謝マーカー、腫瘍マーカー）の情報を取得します。試料採取は行いません。他機関への試料・情報提供は行いません。
③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 実施許可日から
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院長 山本善裕
⑤提供する試料・情報の取得の方法	電子カルテの情報から取得いたします。

⑥利用する者の範囲	富山大学附属病院 血液内科 教授 佐藤 勉
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院 病院長・山本 善裕
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究期間への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。 電話 076-434-2281（内科外来 対応時間 平日 9 時-17 時） FAX 076-434-5106 E-mail tsutomus@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 血液内科 教授 佐藤 勉